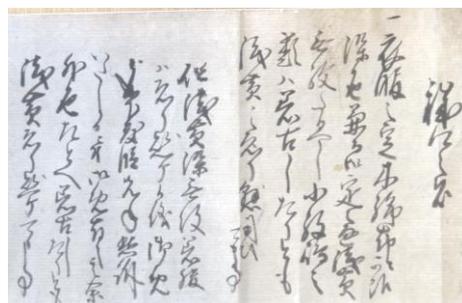


古文書から見える篠山の昔の暮らし

ふれあい館では、人々の交流を願って多種多様な教室や事業を行っています。また誰もが気軽に訪れることができるようカラオケサロンやかご作りサロンなども実施しています。

日置ふれあい館では「古文書研究会」というグループの活動支援もしています。この古文書研究会は篠山市内に残っている「〇〇家文書」「〇〇日記」「篠山藩政日誌」などをコツコツと読み解いています。古文書からは被差別の立場の人々がしたたかにしなやかに生き生きと暮らしている様子を垣間見ることができたり、篠山藩の厳しい取り立てや政策を知ることができます。



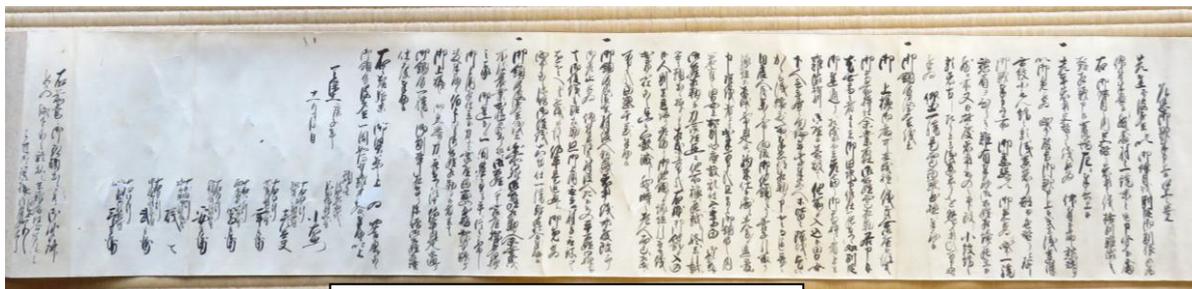
篠山藩から被差別地域への通達

この度、古文書研究会代表の今井進さんに、「篠山の歴史と人権史跡」について講話いただきます。江戸時代の篠山でどんなことがあったかちょっと覗いてみませんか。

どなたでもご参加いただけます。皆さまのご参加をお待ちしております。

記

- 日時 平成30年8月22日(水)午後7時30分~9時(予定)
会場 篠山市民センター 2階 催事場1・2
テーマ 「篠山の歴史と人権史跡」
講師 今井進さん(古文書研究会)
申込み 不要(直接会場にお越しください)
主催 篠山市市民生活部人権推進課
※手話通訳あります



被差別地域から篠山藩へのお願い



問い合わせ先
篠山市市民生活部人権推進課
団野 顕一、東田 良子
電話 079-552-6926
FAX 079-554-2332

